

2 14534

病院職員の視点から見る 未収金予防体制の構築・ 管理・回収の実務

～病院職員の視点から未収金対策の勘所を学ぶ！～

未収金の増大で病院経営は厳しさを増すばかりです。またその回収には多大な時間と労力を要しますが、限られた職員数の中で回収は思うように進まないのが現状です。

そこで本セミナーでは、①未収金予防体制構築 ②未収金情報管理体制構築 ③未収金回収体制構築の大きく3つのポイントを病院職員の視点から解説いたします。

- ①病院内の未収金予防体制構築の勘所を学べます。
 - ②病院職員が出来る未収金督促・回収方法を学べます。
 - ③未収金業務を効率よく進める為の未収管理システムを学べます。
 - ④病院内の未収金対策運用フロー策定のポイントを学べます。
- 是非ともこの機会に、関係各位の積極的なご参加をおすすめ申し上げます。

ね
ら
い

NOMA
NIPPON QMFI-MANAGEMENT ASSOCIATION

東京開催

日時 平成26年
5月21日(水) 10:00～17:00
(1日/6.0時間)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 (別紙図参照)
TEL (03) 3403-1972

講師 河合医療福祉法務事務所
行政書士・社会福祉士 ^{かわい}河合 ^{ごろう}吾郎氏

参加料 会員：30,240円(税込)
一般：35,640円(税込)
※テキスト・資料代含む

対象 ●未収金対策業務に携わっている方
●未収金管理・未収金情報を効率化したい方
●未収金回収のノウハウを学びたい方

一般社団法人 日本経営協会

プログラム

1. 未収金の現状

- ・未収金とその背景
- ・未収金発生の理由
- ・未収金発生の事例
- ・保険別未収金の割合
- ・患者ごとの未収金の金額分布
- ・未収金と病院経営への影響
- ・未収金の予防と回収の区別

2. 患者導線に沿った未収金予防体制の構築

- ・未収金状況の洗い出しと分析
- ・時間外受診時の対策
- ・入院決定時、入院時の対策
- ・退院・外来時の対策
- ・院内全体での体制の整備

3. 病院職員ができる未収金回収の方法

- ・なぜ早期回収が大切か？
～消滅時効との関係～
- ・なぜ早期回収が大切か？
～病院経営との関係～
- ・未収金督促、回収方法
- ・督促、回収業務は運用を定型化し、早め早めの対応を！

4. 未収金業務を効率よく進めよう！未収金管理システムのご紹介

- ・管理すべき未収情報の項目
- ・なぜデータ管理が重要なのか？データ管理によるメリット
- ・実際のシステムを見ながら、運用を想定してみよう！

5. 病院未収金運用フロー、督促マニュアルの策定

- ・院内でプロジェクトチームを結成しよう！
- ・未収状況の把握、予防体制の見直し
- ・督促マニュアル策定のポイント
- ・病院で回収業務をどこまでやるかの判断も重要！
- ・限られた職員数、業務多忙な中で最大限の効果を出そう！

講師プロフィール

河合医療福祉法務事務所
行政書士・社会福祉士

^{かわい}河合 ^{ごろう}吾郎氏

1974年静岡県浜松市生まれ。中央大学経済学部卒業。2001年社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷浜松病院に入職し、医事課・医療情報センター・経理課などを経験する。在職中に、業務を通じて法律の重要性を再認識し、行政書士・社会福祉士・個人情報保護士などの資格を取得し、2011年8月に医療福祉を専門とする事務所を開業。病院での勤務経験を活かし、様々な角度から医療機関の運営支援を行うことで地域医療の発展に貢献することを目指している。

病院・医療機関のための経営実務講座のご案内 [平成26年5月～平成26年6月開催]

No.	セミナー名/開催日	No.	セミナー名/開催日
1-14532	やさしく学ぶ! 医事課業務の基礎実務 平成26年5月20日(火)	6-00411	病院・医療機関における病院会計の実務 平成26年6月25日(水)～26日(木)
2-14534	病院職員の視点から見る未収金予防体制の構築・管理・回収の実務 平成26年5月21日(水)	7-00351	わかりやすい給与計算の進め方 平成26年5月28日(水)
3-14533	診療報酬請求事務の見直しと保険点数の請求もれ対策 平成26年5月22日(木)	8-00356 8-00345 8-00348	わかりやすい社会保険・労働保険のしくみ 平成26年6月3日(火)～4日(水)
4-14535	病院・医療機関のための未収金回収の法律実務 平成26年6月18日(水)	9-A00354 9-B00424	はじめての方にもわかりやすい労働基準法入門 A日程:平成26年6月5日(木)～8日(金) B日程:平成26年8月25日(月)～28日(火)
5-14537	病院・医療機関における人事労務管理・トラベルへの対応 平成26年6月19日(木)	10-00369	メンタル疾患社(職)員の休職・復帰の実務対応 平成26年6月26日(木)

■参加のお申込みとお支払方法

1. 参加申込書に必要な事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにて本会宛てお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣(連絡)責任者宛ご送付いたします。参加料は、開催日の3営業日前までに必ずお振込みください。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)。
2. 振込手数料は、貴社・貴団体ににてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
3. 万一、参加者のご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
4. テキスト・資料等は、原則として当日会場でお渡しします。
5. 申込者が少数の場合(通常5名程度)、天災などの場合などにおいて中止・延期させて頂く場合があります。中止の場合は開催日2週間前までにご連絡いたします。すでにお振込の場合は、全額ご返金させていただきます。
6. 録音録画、撮影等は原則としてできません。ご了承ください。

■早割・複製について【最大4,320円割引】

本案内状の申込書をご利用のうえ、お申込みをいただきますと、下記の特典(割引)が受けられます。申込書にはお申込み日をご記入のうえ、ご利用される特典に○印をお付けください。

●早割(早期申込割引)

お申込みされた講座のうち、開催日が申込日より2カ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,160円(税込)割引させていただきます。

●複製(複数申込割引)

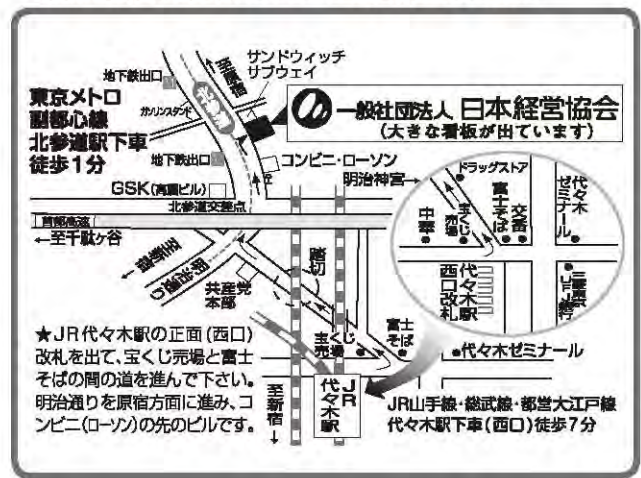
複数講座並びに1講座に複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,160円(税込)割引いたします。

■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

■会場

東京・代々木・本会内セミナー室(下図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972



お申込み・お問い合わせ先

一般社団法人 日本経営協会
経営開発本部 企画研修グループ 川島

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL: 03-3403-1972 URL: http://www.noma.or.jp/
FAX: 03-3403-8417 E-mail: trms@noma.or.jp

□出張研修も承ります。上記までお問い合わせください□

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 行
FAX (03) 3403-8417

平成 年 月 日 事務局 使用欄 No.

参加申込書 平成26年度 病院・医療機関経営実務講座 平成26年5月～平成26年6月 NOMA 東京開催

法人 (病院名)	フリガナ 【法人名】	種別: <input type="checkbox"/> 法人本部 <input type="checkbox"/> 病・医院	病床数: 床名 従業員数: 名	ご派遣 責任者 請求先	(ご所属・役職)
	フリガナ 【病院名】				(お名前)
所在地	〒	TEL () - FAX () -			(メールアドレス)
No./セミナー名	参加者氏名	所属・役職	早・複製	メールアドレス	※該当する□にレ印をお付け下さい。 <input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 参加料 _____ 円は _____ 月 _____ 日に <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金を持参する
No.:	フリガナ		早・複		
セミナー名:					
No.:	フリガナ		早・複		
セミナー名:					
No.:	フリガナ		早・複		
セミナー名:					

※本参加申込書をご利用のうえ、同一法人・病院から早期(実施2ヵ月以上前)、複数コース・複数名ご参加の場合は、1名につき参加料を2,160円(税込)割引いたします。参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 □不要